



固定資産

固定資産税業務全般を支援し課税業務ワークフローを向上

適正課税に向けて

課税業務ワークフローに沿ったシステムによりサポート

評価

業務支援

**多彩な評価支援機能により
業務の省力化・高度化・標準化を実現**

最新の調査結果を基に、情報の修正・加筆～評価額等の算出を行い、データベースを更新します。

窓口

業務支援

**窓口や電話での
問い合わせに対する迅速な対応を支援**

住民からの問い合わせに対して必要な情報をデータベースから抽出。的確で迅速に対応できます。

現地

調査支援

**タブレット利用により
現地調査の効率化を実現**

現地調査に必要な情報をデータベースから取り出し最適な形で利用。

土地・家屋情報同時確認可

相互接続 OK

基幹システム 固定資産税

シンプルに効率よく業務を遂行

情報のデータベース化

納税者への課税に関する説明資料の整備

3Dモデル

地理情報標準に準拠した地番現況図

変化を見逃さない

多くの実績を誇る専用システムとAI異動判断で効率かつ正確に変化を捕捉

前年撮影 現年撮影 差分抽出

前年度オルン 今年度オルン

Input Output

AI AIによる異動判断イメージ

仕組みづくり

システマチックな仕組みによる個人差のない評価の確立

土地評価替え業務のフロー

分類	大	中	小
1年目	2年目	3年目	
用途地区・状態設定 標準宅地選定	路線設定 価格形成要因取得	解析・標準表作成 路線価算出調整	

フィードバックを繰り返す

既 宅 所有者の異なる2筆にまたがり、建物が存在している。

固定基準 ① 2筆1筆地とする。
B. 1筆1筆地とする。
※ 45の筆を
a. 無選地とする。
b. 無選地としない。

正面路線 正面路線 + 二方路線

接面関係 二方路線
正面路線 + 二方路線

特 異 正面路線に接している開口が4m以上である。
二方路線として採用する。

画地認定計測事例集

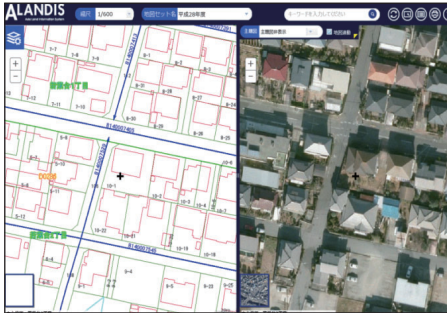
適正な課税と業務の効率化

公平かつ適正な課税の実現
業務効率向上と負担軽減

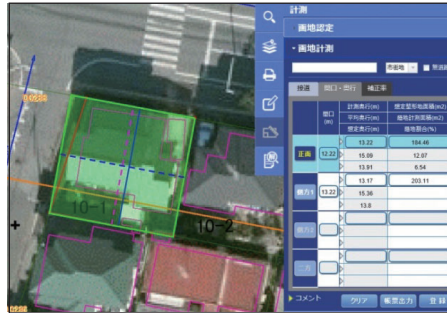
補正率の確認から評価額計算による業務正確性の向上

主なシステム機能

評価業務支援



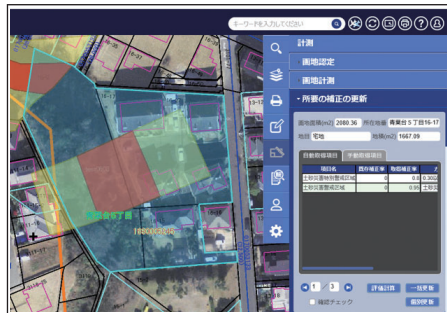
シンプルデザインで簡単に操作ができます。



あらゆる画地に対して簡単操作で認定・計測できます。



路線価計算・シミュレーション機能で評価の見える化を実現します。



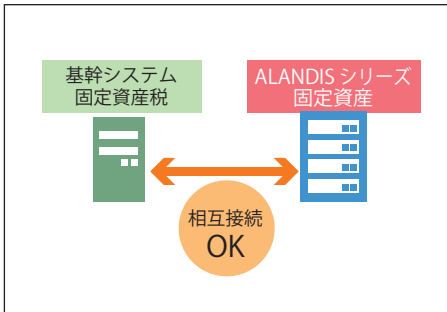
所要の補正取得により業務の正確性が向上します。

Webシステムで広く利用可能

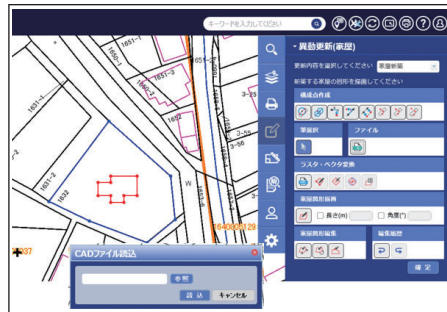
Webシステムで構築されていますので、パソコンにはブラウザがあればシステムを利用できます。また、業務利用単位でライセンスを設定できます。クラウド利用(LGWAN-ASP)であれば初期コストを抑えて導入できます。



公図管理機能で地図と一元管理ができます。



基幹システムとの連携実績が多数あります。(地域情報プラットフォームに準拠登録し相互接続確認の認証を受けています)



家屋評価システム連携で効率的な家屋異動を更新します。



その他、要約書データ市町村通知データの照会、地番家屋現況図と連動表示等が可能

法務局の登記簿情報を自席で閲覧できます。

現地調査支援クラウドサービス

スマートフォンアプリ

- ▶ スマートフォンに慣れていない人でも簡単操作
- ▶ データ入力ミスを防止でき、現地写真の登録も可能
- ▶ データはクラウド保存のため情報漏洩リスクが少ない
- ▶ 調査後のデータ転記が不要



クラウドサービスによる管理機能

調査の進捗がリアルタイムで確認できます。調査実績は、調査員別のグラフ表示、カレンダー表示で見える化します。調査データ入出力、調査項目の設定変更、入力規則の設定も備えています。

